

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 東海市立あすなろ学園

公表日 2026/3/30

利用児童数 16

回収数 10

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1			・昼寝中に廊下で昼寝をしない子が過ごしている場面がある ・転んでも大丈夫なくらい広い	・個別の部屋は少ない現状ですが、廊下は広く日当たりもよい環境のため遊び場として活用していると説明します。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10				・少ないと思うことがある	・基準は子ども4人に対して保育士1人の配置なので、配置数は必要数以上となっています。理解していただくために、4月の説明会で配置基準の説明を行います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	1			・少しだけ寒くて、床が冷たい	・子どもたちが遊びコーナーには、冬はホットカーペットを敷いています。
適切	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1			・専門性と問われると難しい ・支援は個々に違うのに、全ての子に対して何かと配慮がある	・子どもに合わせたより良い支援ができるよう、研修や自己研鑽に努めていきます。 ・子どもに合った支援の場所（ろう.盲学校、病院など）との連携に努めます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10				・こまめにニーズを聞いてくれて、親もがんばろうと思える	・保護者の皆様との懇談会で、ニーズや要望をお聞きした後、それぞれの項目について具体的な支援を担当する職員で検討し作成しています。

な 支 援 の 提 供	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10					・ガイドラインに基づき子どもの現状、発達等から必要な項目を選択して計画を立てています。支援の内容は具体的なものとなっています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10					・計画の各目標に対して、子どもの姿と支援方法を毎日振り返り、記載しています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10				・たくさんの経験をさせてもらいたい ・親子とも楽しい	・運動、リズム、感覚、感触、など五感を刺激したり、人とのかかわりを意識した内容を取り入れたり、と様々な経験ができるよう、複数の職員で検討して決めています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	2		1	・今は、そのような機会はまだない。	・3歳以上児は、近隣の保育園との交流を週に1回行っています。2歳児についても、希望があれば交流の機会を設けていきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					・別室での落ち着いた状況で丁寧な説明を心がけています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10					
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	10					・保育や訓練中での会話や懇談会などで共通理解を図っています。 ・子ども理解として、保護者がサポートブックを作成しています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10				・悩み相談に答えてくれる	・懇談会2回、進路相談会を行っています。 ・アンケートを定期的に行い、保護者の要望や育児の困りごとを把握し、個別の座談会を設けています。

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10					・職員間で個々の子どもの現状や保護者のニーズなどの情報共有の時間を大切にしています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	2		1	・兄弟向けイベントはない ・あすなる楽しい、また遊びに行きたいと言っているため、イベントがあるといい	・夏まつりでは、家族で一緒に楽しんでいたましたが、今後はきょうだい向けの交流についても検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10					
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10					・様々な情報は、掲示とメールでお知らせしています。必要に応じて個別にお伝えをしています。 ・子どもとの意思疎通を図るため、視覚や触覚を利用した支援も行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9				1	・SNSは行ってませんが、緊急連絡用のメールアドレスに、必要に応じてメールを送っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10					・個人情報に関わる書類等は、鍵のかかるロッカーで管理しています。 ・個人情報に関わる内容について話す場合は、部外者に漏れないような場所（別室）で行っています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10					・毎月、訓練を行い、保護者の方にも参加していただいています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10					

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10					<ul style="list-style-type: none"> ・看護師が朝と帰りの健康チェックを心がけています。 ・怪我のあった場合、安全な環境の見直しと説明を速やかに行います。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10					<ul style="list-style-type: none"> ・保育、訓練とも担当が決まっているため、早く信頼関係を築きやすくなっています。そこから、様々な職員ともかかわり、人間関係の幅を広げています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10				・親子とも楽しませてもらっている	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の繰り返しと楽しい遊び（保育と訓練）を通じて、意欲と自立につながる力を育てています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10					<ul style="list-style-type: none"> ・満足していただける体制を整え、療育内容の充実を図ってまいります。